2026年2月5日実施

2026年（令和8年）度
一般入学試験A日程問題
2教科方式・3教科方式

注　意　事　項

（1）試験開始の合図があるまで問題用紙を開かないでください。

（2）2教科方式・3教科方式の試験問題は共通です。

（3）試験時間は、2教科方式が60分、3教科方式が120分です。

（4）試験問題は、日本史が日1～日12ページ、世界史が世1～世11ページ、数学が数1～数9ページ、国語が国1～国27ページまであります。なお、国語は裏表紙からはじまります。

（5）試験中に問題用紙の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて試験監督者に知らせてください。

（6）**マーク解答用紙に座席番号、氏名を記入してください。なお、2教科方式・3教科方式ともに「選択科目」のマーク解答用紙の受験科目欄に、受験する科目を1つだけマークしてください。**

（7）解答は各問の指示に従って、マーク解答用紙の解答欄にマークしてください。

（8）試験終了後、問題用紙は持ち帰ってください。

日　本　史

※マーク解答用紙の受験科目欄に、受験する科目のマークを忘れずに記入してください。

［１］　次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(16 点)

日本の古代・中世における対外関係は、ほぼ東アジアに限定される。そのため、日本の歴史に登場する外国の地名や場所は、多くが中国大陸や朝鮮半島のものとなっている。

弥生時代の倭の様子を記している『漢書』地理志によれば、前漢の武帝が設置した四郡のうち、［ア］に倭から使者が派遣されていたという。７世紀後半には、朝鮮半島南部の白村江で、倭の軍と旧百済勢力、唐・新羅の軍が激戦を展開した。倭の軍が敗れたあと、称制していた中大兄皇子のもとで、大宰府北方に［イ］が築かれるなど、防衛対策が強化された。

710年に遷都された①平城京は、８世紀初頭に派遣された遣唐使がもたらした、唐の都長安の情報をもとに造営されたという。

②10世紀に中国を統一した宋や、13世紀に宋を滅ぼした元とは、正式な国交が開かれなかったため、日本の使者がこれらの都を訪れることはなかった。

室町時代には、日明貿易や日朝貿易が開始された。日明貿易では、遣明船には勘合の持参が義務づけられ、勘合の査証は［ウ］と北京で行われた。［ウ］は、1523年に、貿易の実権をめぐり争っていた、大内氏と細川氏が衝突した場所としても知られている。

1392年に［エ］が建国した朝鮮との間の貿易では、富山浦、乃而浦、塩浦の三浦が開かれ、首都の漢城に日本の使節の接待と貿易のための倭館が置かれた。しかし、1510年の三浦の乱ののち、貿易はしだいに衰えていった。

問１　空白部［ア］に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は１。(２点)

ａ　帯方郡　　ｂ　楽浪郡　　ｃ　真番郡　　ｄ　臨屯郡

問２　空白部［イ］に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は２。(２点)

ａ　胆沢城　　ｂ　徳丹城　　ｃ　大野城　　ｄ　多賀城

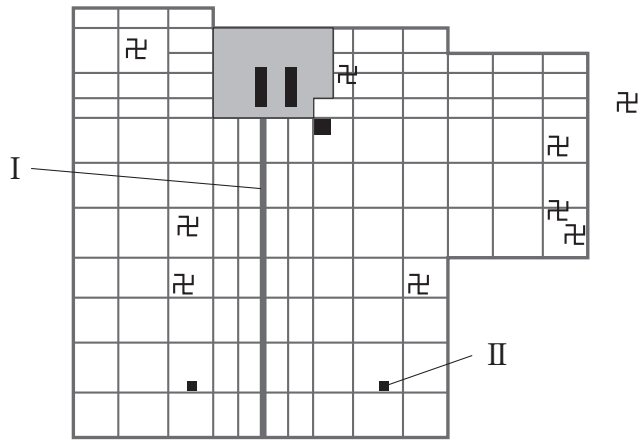
問３　空白部［ウ］に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は３。(３点)

ａ　寧波　　ｂ　重慶　　ｃ　蘇州　　ｄ　杭州

問４　空白部［エ］に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は４。(３点)

ａ　李成桂　　ｂ　朱元璋　　ｃ　李鴻章　　ｄ　朱舜水

問５　下線部①に関連して、次の平城京図に関して述べた下の文Ｘ・Ｙについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は５。（３点）



Ｘ　Ⅰは、左京と右京をわける若宮大路である。
Ｙ　Ⅱは、右京に置かれた東市である。

ａ　Ｘ－正　　Ｙ－正　　ｂ　Ｘ－正　　Ｙ－誤
ｃ　Ｘ－誤　　Ｙ－正　　ｄ　Ｘ－誤　　Ｙ－誤

問６　下線部②に関して述べた文として正しいものの組合せを、下のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は６。（３点）

Ⅰ　平清盛は、宋の商人を畿内に招来するため、大輪田泊を修築した。
Ⅱ　鎌倉時代には、日宋貿易の一環として、13 世紀に建長寺船が派遣された。
Ⅲ　執権北条時頼の時代に、日本は２度にわたって元軍の襲来をうけた。
Ⅳ　南北朝の動乱期には、足利尊氏らによって、元に天龍寺船が派遣された。

ａ　Ⅰ・Ⅲ　　ｂ　Ⅰ・Ⅳ　　ｃ　Ⅱ・Ⅲ　　ｄ　Ⅱ・Ⅳ

［2］　次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(16 点)

豊臣秀吉は、本陣を肥前の［ ア ］に置き、文禄年間と慶長年間に、朝鮮侵略を断行した。徳川家康のもとで、17 世紀初頭には、朝鮮との国交は再開されたものの、明との国交は断絶したままとなった。ただし、中国との貿易は、1715 年に［ イ ］のもとで海舶互市新例が出されたことで知られるように、制限されることはあったものの、江戸時代を通じて行われた。

明治政府は日清修好条規を締結して、清との国交を開いたが、①琉球問題や朝鮮をめぐる緊張などを背景に、対立が深まり、1894 年に日清戦争の戦端が開かれた。

1910 年代には、辛亥革命を経て中華民国が成立した。第一次世界大戦が勃発すると、参戦を決定した［ ウ ］は、袁世凱政権に二十一カ条の要求を行った。

1931 年には関東軍参謀［ エ ］らによって引き起こされた柳条湖事件を機に満洲事変が勃発した。満洲事変は 1933 年の塘沽停戦協定によって一応終息したものの、②1937 年には盧溝橋事件を機に日中戦争の戦端が開かれた。

問１　空白部［ ア ］に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は７。（２点）

ａ　島原　　ｂ　博多　　ｃ　平戸　　ｄ　名護屋

問２　空白部［ イ ］に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は８。（２点）

ａ　田沼意次　　ｂ　水野忠邦　　ｃ　新井白石　　ｄ　大岡忠相

問３　空白部［ ウ ］に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は９。（３点）

ａ　第２次桂太郎内閣　　ｂ　第２次西園寺公望内閣
ｃ　第２次山本権兵衛内閣　　ｄ　第２次大隈重信内閣

問４　空白部［ エ ］に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 10。（３点）

ａ　東条英機　　ｂ　石原莞爾　　ｃ　児玉源太郎　　ｄ　乃木希典

問５　下線部①に関連して、日清戦争開戦までの日本と清との関係に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下のａ～ｆの中から選びなさい。解答番号は 11。（３点）

Ⅰ　甲申事変ののち、日清間で天津条約が締結された。
Ⅱ　日本が台湾出兵を断行し、清との緊張が高まった。
Ⅲ　朝鮮で甲午農民戦争が起こり、日清両軍が朝鮮に出兵した。

ａ　Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ　　ｂ　Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ　　ｃ　Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
ｄ　Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ　　ｅ　Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ　　ｆ　Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問６　下線部②に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅳについて、正しいものの組合せを、下のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 12。（３点）

Ⅰ　日中戦争開戦後、中国では抗日民族統一戦線が成立した。
Ⅱ　日中戦争開戦後、日本では地方改良運動が展開された。
Ⅲ　日本軍は、国民政府の首都である南京を占領した。
Ⅳ　張作霖の率いる国民政府は、重慶に退いて抗戦を続けた。

ａ　Ⅰ・Ⅲ　　ｂ　Ⅰ・Ⅳ　　ｃ　Ⅱ・Ⅲ　　ｄ　Ⅱ・Ⅳ

［3］　次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(32 点)

3 世紀の倭の様子を記述している①「魏志」倭人伝に「租賦」の文言がみられることから、弥生時代にはすでに租税の原型が存在していたと考えられている。ヤマト政権のもとでは、［ア］が三蔵を管理し、大王家の直轄地である屯倉の管理にもたずさわるなど財政に深く関わり、7 世紀前半にかけて政治を主導した。

古代における本格的な税体系は、律令体制の整備にともなって成立したが、10 世紀になると、現地に赴任した国司の最上席者である［イ］が、土地を基礎に、田堵に税を賦課する方式が採用された。

②中世には２つの本格的な武家政権が成立したが、鎌倉幕府が［ウ］・関東知行国からの収入をおもな財源としていたのに対し、京都を拠点としていた室町幕府は、商工業の発展を背景に、直轄地の御料所だけでなく、金融業者に課した［エ］なども財源とした。

豊臣秀吉のもとでは、土地の面積基準を１段＝［オ］に統一するといった統一的な基準のもとで行われた太閤検地を通じて、石高制が確立した。石高は年貢徴収の際の基準となった。

元禄期に 400 万石前後に及んだ幕領からの収入を得ていた江戸幕府は、長崎貿易を独占し、佐渡金山・生野銀山などの鉱山も直轄していた。一方で、寺社造営・再建費の増大、金銀産出量の減少などによって、元禄期には財政が窮乏する事態が生じており、勘定吟味役の［カ］の建議をうけて、改鋳差益を得るために、質を落とした元禄金銀を発行した。③18 世紀以降には、財政再建をおもな目的とする政策が打ち出された。

明治政府は安定的な財源を確保するため、1870 年代に地租改正条例を制定し、地租改正に着手した。しかし、④国家財政に占める地租の割合は次第に低下していった。

第二次世界大戦後の 1949 年、コロンビア大学教授で財政学者のシャウプが税制使節団を率いて来日し、税制の改革を日本政府に勧告した。その勧告は、直接税中心主義への移行などを柱としていた。

1980 年代には、行財政改革を推進した［キ］内閣が売上税の導入に失敗したあと、1989 年、竹下登内閣時に、税率を［ク］とする消費税が導入された。

問１　空白部［ア］に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 13。（２点）

ａ　大伴氏　　ｂ　物部氏　　ｃ　中臣氏　　ｄ　蘇我氏

問２　空白部［イ］に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 14。（２点）

ａ　国造　　ｂ　受領　　ｃ　下司　　ｄ　公文

問３　空白部 **ウ** に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 15。（２点）

ａ　八条院領　　ｂ　関東御領　　ｃ　長講堂領　　ｄ　関八州

問４　空白部 **エ** に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 16。（２点）

ａ　土倉役　　ｂ　国役　　ｃ　助郷役　　ｄ　伝馬役

問５　空白部 **オ** に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 17。（３点）

ａ　120 歩　　ｂ　240 歩　　ｃ　300 歩　　ｄ　360 歩

問６　空白部 **カ** に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 18。（３点）

ａ　田中丘隅　　ｂ　室鳩巣　　ｃ　荻生徂徠　　ｄ　荻原重秀

問７　空白部 **キ** に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 19。（３点）

ａ　三木武夫　　ｂ　中曽根康弘　　ｃ　大平正芳　　ｄ　田中角栄

問８　空白部 **ク** に入るものとして最も適当なものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 20。（３点）

ａ　３％　　ｂ　５％　　ｃ　８％　　ｄ　10％

問９　下線部①に関連して、「魏志」倭人伝から知られる倭の政治・社会に関して述べた次の文Ｘ・Ｙについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 21。（３点）

Ｘ　邪馬台国は、100 をこえる小国を支配していた。
Ｙ　倭には、女王だけでなく、大人や下戸といった身分も存在していた。

ａ　Ｘ－正　Ｙ－正　　ｂ　Ｘ－正　Ｙ－誤
ｃ　Ｘ－誤　Ｙ－正　　ｄ　Ｘ－誤　Ｙ－誤

問 10　下線部②に関連して、鎌倉幕府・室町幕府に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅳについて、正しいものの組合せを、下のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 22。（３点）

Ⅰ　鎌倉幕府では、源頼朝の直系の子孫が将軍に就任し続けた。
Ⅱ　鎌倉幕府の政治は、源頼朝の死後、北条氏が主導するようになった。
Ⅲ　室町幕府の将軍のなかには、有力守護によって殺害される者もいた。
Ⅳ　室町幕府の政治は、管領の山名氏や赤松氏らが担った。

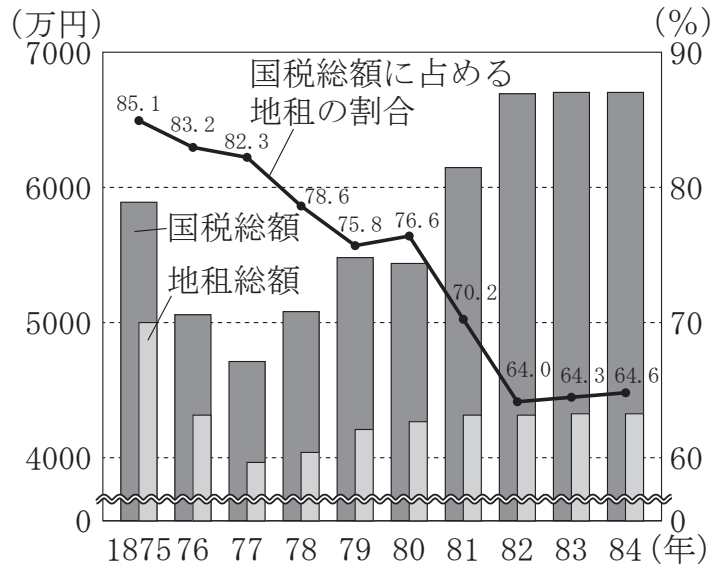
ａ　Ⅰ・Ⅲ　　ｂ　Ⅰ・Ⅳ　　ｃ　Ⅱ・Ⅲ　　ｄ　Ⅱ・Ⅳ

問 11　下線部③に関して述べた次の文Ｘ・Ｙについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 23。（３点）

Ｘ　享保の改革では、大名に上げ米が命じられた。
Ｙ　田沼時代には、運上などの増収のため、株仲間が広く認められた。

ａ　Ｘ－正　Ｙ－正　　ｂ　Ｘ－正　Ｙ－誤
ｃ　Ｘ－誤　Ｙ－正　　ｄ　Ｘ－誤　Ｙ－誤

問 12　下線部④に関連して、国税における地租の割合を示した次のグラフに関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 24。（３点）



X　国税総額が 6000 万円をこえた背景には、松方正義のもとで実施された財政政策があったと考えられる。

Y　国税総額に占める地租の割合が 60%台にまで低下したのは、関税自主権の完全回復によって、関税収入が増加したためだと考えられる。

ａ　X－正　　Y－正　　ｂ　X－正　　Y－誤
ｃ　X－誤　　Y－正　　ｄ　X－誤　　Y－誤

［4］　次の各問いに答えなさい。(36 点)

問1　古墳時代の生活・社会に関して述べた文として誤っているものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 25。(３点)

ａ　竪穴住居に、カマドが設けられるようになった。
ｂ　高地性集落など、防衛機能をもつ集落がみられるようになった。
ｃ　太占の法や盟神探湯など、呪術的な風習が行われた。
ｄ　祈年の祭りや新嘗の祭りなど、農耕の祭祀が重視された。

問2　国風文化に関して述べた文として正しいものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 26。(３点)

ａ　菅原道真によって、詩文集『性霊集』が著された。
ｂ　藤原氏の学館院など、大学別曹がつくられるようになった。
ｃ　源信が『往生要集』を著し、念仏往生の教えを説いた。
ｄ　唐風の服装を日本風につくりかえた水干が、男性貴族の正装とされた。

問3　原始・古代の女性に関して述べた文として正しいものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 27。(３点)

ａ　壱与は、中国南朝の宋に使者を派遣したことで知られている。
ｂ　額田王は、平安時代に活躍した歌人として知られている。
ｃ　光明皇后は、平安京に悲田院を設けて孤児・病人を収容した。
ｄ　藤原道隆の娘定子に仕えた清少納言は、『枕草子』を著した。

問4　中世の絵画について述べた文として誤っているものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 28。(３点)

ａ　鎌倉文化期には、藤原隆信・信実父子が似絵を描いた。
ｂ　鎌倉文化期には、禅宗の僧が頂相を崇拝する風習が中国から伝わった。
ｃ　室町文化期には、水墨画の画僧雪舟が、『瓢鮎図』などの作品を残した。
ｄ　室町文化期には、大和絵の分野で、土佐光信が土佐派の基礎を固めた。

問5　中世の地頭や、地頭に関わる出来事について述べた文として正しいものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 29。(３点)

ａ　地頭の荘園侵略を背景に、下地中分などの措置がとられた。
ｂ　尾張国郡司百姓等解では、同国の地頭の悪政が訴えられた。
ｃ　蒙古襲来後、新補率法が定められ、新補地頭が置かれるようになった。
ｄ　半済令により、地頭は荘園や公領の年貢の半分を徴発するようになった。

問６　室町幕府の政治組織について述べた文として正しいものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 30。（３点）

ａ　鎌倉府の長官である鎌倉公方には、足利義昭の子孫が任じられた。
ｂ　京都の警察権を司る侍所の長官は、赤松・一色などの４氏から任命された。
ｃ　鎌倉公方を補佐する関東管領は、武田氏が世襲した。
ｄ　東北地方を統治する組織として、陸奥将軍府が設けられた。

問７　近世の天皇や天皇に関わる出来事について述べた文として誤っているものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 31。（３点）

ａ　後陽成天皇は、羽柴秀吉に豊臣の姓を与えた。
ｂ　後水尾天皇は、紫衣事件をきっかけに退位した。
ｃ　光格天皇の時代に尊号一件が起こり、水野忠邦が失脚する一因となった。
ｄ　新井白石が政権を主導していた時期に、閑院宮家が創設された。

問８　近世の災害やその影響、災害を背景とした政策について述べた文として正しいものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 32。（３点）

ａ　富士山の噴火後の復興のため、徳川綱吉のもとで足高の制が命じられた。
ｂ　明暦の大火の発生後の復興費は、幕府の財政悪化の一因となった。
ｃ　天明の飢饉を背景に、分地制限令が出された。
ｄ　天保の飢饉を背景に、旧里帰農令が出された。

問９　化政文化について述べた文として正しいものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 33。（３点）

ａ　本多利明が『稽古談』を著し、西洋諸国との交易などを説いた。
ｂ　曲亭馬琴が読本の『南総里見八犬伝』を著し、評判を得た。
ｃ　歌川広重の『富嶽三十六景』などの錦絵が、広く普及した。
ｄ　松尾芭蕉が各地を旅して、『奥の細道』などの紀行文を残した。

問 10　明治六年の政変と明治十四年の政変について述べた文として正しいものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 34。（３点）

ａ　明治六年の政変では、土佐藩出身の江藤新平や副島種臣らが下野した。
ｂ　明治六年の政変ののち、大久保利通が新設された工部省の長官となった。
ｃ　明治十四年の政変では、佐賀藩出身の大隈重信らが下野した。
ｄ　明治十四年の政変ののち、漸次立憲政体樹立の詔が出された。

問 11　昭和期における軍部の台頭に関わる出来事について述べた文として誤っているものを、次のａ～ｄの中から選びなさい。解答番号は 35。（３点）

ａ　満洲事変などをきっかけに、軍人らによる国家改造運動が活発化した。
ｂ　三月事件と呼ばれる、陸軍青年将校のクーデタ未遂事件が発生した。
ｃ　海軍青年将校らが起こした五・一五事件により、犬養毅首相が殺害された。
ｄ　二・二六事件ののち、皇道派が政治干渉を強めるようになった。

問 12　55 年体制終焉後の政治に関して述べた文として正しいものを、次の a ～ d の中から選びなさい。解答番号は 36。（３点）

a　日本社会党の片山哲を首相とする、自由民主党との連立内閣が成立した。

b　リーマン=ショックののち、民主党の鳩山由紀夫が内閣を組織した。

c　橋本龍太郎内閣は、東日本大震災への対応の不手際によって総辞職した。

d　小泉純一郎内閣は、リクルート事件の疑惑のなかで総辞職した。

2026年（令和８年）度　一般入学試験A日程

日本史　解答例

2026年２月５日実施

［１］

1	2	3	4	5	6
b	c	a	a	d	b

［２］

7	8	9	10	11	12
d	c	d	b	c	a

［３］

13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
d	b	b	a	c	d	b	a	c	c	a	b

［４］

25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
b	c	d	c	a	b	c	b	b	c	d	b